

プログラム

《第1会場》 国際会議室

シンポジウム1 『術前化学療法の現状と問題点』

9:00~10:27

座長 馬場 秀夫 (一般財団法人化学及血清療法研究所)

藤井 努 (富山大学 消化器・腫瘍・総合外科)

特別発言 中尾 昭公 (名古屋セントラル病院)

《SY1-1》 食道扁平上皮癌に対する術前補助化学療法の現状と

術前Docetaxel+Oxaliplatin+S-1療法の第II相臨床試験の主解析結果

名古屋大学医学部附属病院 消化器・腫瘍外科 清水 大

《SY1-2》 当院における下部直腸癌に対するTNT治療の導入初期の短期成績

東海大学 医学部 消化器外科 山本 聖一郎

《SY1-3》 当院におけるTNTの現状

横浜市立大学医学部 消化器・腫瘍外科学 田中 宗伸

《SY1-4》 NAC-GS症例におけるCA19-9値増加は早期再発を規定する

富山大学学術研究部医学系 消化器・腫瘍・総合外科 木村 七菜

《SY1-5》 切除可能膵癌における術前加療でのCA19-9値の役割

鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 消化器外科学 又木 雄弘

《SY1-6》 切除可能膵癌に対するGem/S1術前化学療法の成績と問題点

東京慈恵会医科大学 肝胆膵外科 後町 武志

《SY1-7》 切除可能膵癌に対する術前治療後切除例の早期再発予測因子の検討

群馬大学大学院 総合外科学講座 肝胆膵外科学分野 五十嵐 隆通

特別講演

10:40~11:40

座長 松原 久裕 (千葉大学大学院医学研究院 先端応用外科学)

胃癌に対する一次化学療法のベストプラクティスを再考

日本大学医学部 外科学系消化器外科学分野 山下 裕玄

(共催: MSD 株式会社)

ランチョンセミナー1

11:55~12:55

座長 森 正樹 (東海大学医学部)

《LS1》 外科と腸内細菌~最近のトピックス~

徳島大学大学院医歯薬学研究部 消化器・移植外科学 島田 光生

(共催: ミヤリサン製薬株式会社)

シンポジウム2 『Conversion surgeryの適応と治療成績』

13:10~14:37

座長 調 憲 (群馬大学大学院医学系研究科 総合外科学講座)

瀧口 修司 (名古屋市立大学 消化器外科)

特別発言 大辻 英吾 (京都第一赤十字病院)

- 《SY2-1》 当科での切除不能進行食道癌に対する一次化学療法として
免疫チェックポイント阻害薬使用後のConversion Surgeryの経験
和歌山県立医科大学 医学部 第二外科 永野 翔太郎
- 《SY2-2》 治癒切除不能胃癌患者におけるConversion Surgeryの成功因子と適応時期の検討
名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学 中西 香企
- 《SY2-3》 胃がん個別化治療におけるconversion surgeryの立ち位置
金沢大学 消化管外科学 / 乳腺外科学 木下 淳
- 《SY2-4》 当院におけるStage4胃癌に対するconversion surgeryの検討
富山大学 学術研究部医学系 消化器・腫瘍・総合外科 橋本 伊佐也
- 《SY2-5》 同時性肝転移を有する大腸癌に対するR0切除を目指した集学的アプローチ
九州大学大学院 消化器・総合外科 川副 徹郎
- 《SY2-6》 切除不能局所進行膵癌に対するConversion surgery後の再発および予後因子解析
奈良県立医科大学附属病院 消化器・総合外科 小原 有一朗
- 《SY2-7》 局所進行肝細胞癌に対するConversion後切除症例の腫瘍壊死率と予後との関係
久留米大学 外科学講座 後藤 祐一

シンポジウム4 『がんゲノム医療時代の制癌剤治療の検証』

14:46~15:30

座長 堀口 明彦 (藤田医科大学ばんだね病院 外科)

稲木 紀幸 (金沢大学 消化管外科学 / 乳腺外科学)

- 《SY4-1》 Clinical Value of Preoperative Circulating Tumor DNA before Surgery in Patients with Esophageal Squamous Cell Carcinoma
慶應義塾大学医学部 外科学 (一般・消化器) 小林 亮太
- 《SY4-2》 胆道がん遺伝子パネル検査からみえるがんゲノム医療の課題と展望
熊本大学病院 消化器外科 北野 雄希
- 《SY4-3》 膵癌におけるがんゲノム医療時代のconversion surgeryの検討
富山大学 学術研究部医学系 消化器・腫瘍・総合外科 渋谷 和人
- 《SY4-4》 遺伝子パネル検査結果に基づく膵癌の遺伝子変異が
FOLFIRINOX療法における無増悪生存期間の独立規定因子の検討
東京慈恵会医科大学 外科学講座 肝胆膵外科 松本 倫典

《第2会場》 中会議室

シンポジウム3 『免疫チェックポイント阻害剤が癌治療に及ぼす影響』 9:00~10:28

座長 吉住 朋晴 (九州大学大学院 医学研究院 消化器・総合外科学分野)

塩崎 敦 (京都府立医科大学大学院医学研究科 消化器外科学)

《SY3-1》 ペンブロリズマブの免疫関連有害事象に対するチーム医療

富山大学 学術研究部医学系 消化器・腫瘍・総合外科 松井 恒志

《SY3-2》 瘻孔を有する局所進行食道癌に対する免疫チェックポイント阻害薬の治療成績

浜松医科大学 医学部 外科学第二講座 菊池 寛利

《SY3-3》 食道扁平上皮癌に対するICIを含む一次化学療法の治療遅延が生命予後へ与える影響

千葉大学 大学院医学研究院 先端応用外科学 豊住 武司

《SY3-4》 食道癌における免疫チェックポイント阻害薬の治療成績と免疫関連有害事象対策

熊本大学病院 消化器外科 小澄 敬祐

《SY3-5》 HER2陰性転移性胃癌に対する一次治療において 免疫チェックポイント阻害剤/併用化学療法は有用である

長崎大学大学院 移植・消化器外科 小林 和真

《SY3-6》 切除不能進行・再発胃癌に対するNivolumab+SOX療法の治療成績

奈良県立医科大学 医学部 医学科 中出 裕士

《SY3-7》 免疫チェックポイント阻害剤と分子標的薬を使用した肝切除後再発肝細胞癌患者の 予後因子解析

北海道大学 消化器外科I 旭 火華

《SY3-8》 主要脈管浸潤を伴うBorderline resectable HCCに対する手術を見据えた アテゾリズマブ+ベバシズマブ療法の実践

大分大学 消化器・小児外科 増田 崇

一般演題1 『肝臓』

10:41~11:09

座長 井手 貴雄 (佐賀大学医学部 一般・消化器外科)

遠藤 裕一 (大分大学 消化器・小児外科)

《O1-1》 切除不能, TACE 不応肝細胞癌に対する集学的治療

日本大学 医学部 消化器外科 岡村 行泰

《O1-2》 Lenvatinib 耐性肝細胞癌と腫瘍関連マクロファージ細胞の腫瘍悪性度増強におけるVEGF意義

徳島大学 消化器・移植外科 宮崎 克己

《O1-3》 肝細胞癌肝切除後の肝外再発における手術適応の検討

北海道大学 医学部 医学研究院 消化器外科学教室1 深澤 拓夢

《O1-4》 後天性血友病 A を合併した肝細胞癌 BR2-HCC の一例：コンバージョン手術とその課題

大分大学医学部附属病院 消化器・小児外科 中村 駿

一般演題2 『胆膵』

11：12～11：40

座長 吉岡 伊作（富山大学 消化器・腫瘍・総合外科）

久下 亨（久留米大学 外科 肝胆膵部門）

《O2-1》 胆道癌におけるメチオニン制限の抗腫瘍効果

横浜市立大学医学部 池田 孝秀

《O2-2》 IL-1レセプターアンタゴニストによるゲムシタビン耐性膵癌細胞株に対する抗腫瘍効果の検討

名古屋市立大学 大学院医学研究科 消化器外科 傳田 悠貴

《O2-3》 KaempferolはGemcitabine 耐性株で亢進するMMP-1 阻害を介して
遊走能・浸潤能を低下させる

名古屋市立大学病院 消化器外科 杉田 三郎

《O2-4》 PTBP1 標的microRNAの膵組織特異性とTYMSを介した発がん過程の挙動

大阪医科薬科大学 一般・消化器外科学教室 鈴木 重徳

ランチョンセミナー2

11：55～12：55

座長 小寺 泰弘（独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター）

《LS2》 今こそ考える！胃癌一次治療の意義

九州大学大学院医学研究院 消化器・総合外科 沖 英次

（共催：小野薬品工業株式会社／ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社）

一般演題3 『胃癌 症例報告』

13：10～13：38

座長 岩槻 政晃（熊本大学大学院 消化器外科学）

西 正暁（徳島大学 消化器・移植外科）

《O3-1》 SOX+Nivolumab療法により病理学的完全奏効を得られた切除不能進行胃癌の1例

神戸大学大学院医学研究科 外科学講座 食道胃腸外科学分野 安田 圭佑

《O3-2》 肝転移を伴うCPS < 1の胃癌に対して
CapeOX+ニボルマブ療法後に根治手術を行なった一例

大分県立病院 外科 一万田 充洋

《O3-3》 超高齢者進行胃癌に対して、化学療法にて病状がコントロールできた1例

紀南病院 外科 宮寄 安晃

- 《O3-4》 ERBB2 / HER2 陽性十二指腸乳頭部癌の再発に対してトラスツズマブが長期奏効した1例
一宮市立市民病院 中林 夕貴

一般演題4 『食道1』

13:43~14:11

座長 吉田 直矢 (熊本大学病院 総合臨床研修センター)
松田 諭 (慶應義塾大学医学部 外科学 (一般・消化器))

- 《O4-1》 食道神経内分泌癌に対する手術および術前治療の検討
鹿児島大学 消化器外科 鶴田 祐介
- 《O4-2》 術前化学療法を施行した胸部食道癌における病理学的腫瘍径と予後の関係
神戸大学医学部附属病院 食道胃腸外科 金子 達也
- 《O4-3》 食道扁平上皮癌におけるバイオマーカーにおけるctDNA、exosome DNAの有用性の検討
和歌山県立医科大学 第2外科 中井 智暉
- 《O4-4》 巨大空胞を伴う食道扁平上皮癌1例より樹立した癌オルガノイドの解析
大分大学 医学部 消化器・小児外科学講座 藤田 隼輔

一般演題5 『食道2』

14:16~14:44

座長 神田 光郎 (名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学)
麓 祥一 (大分中村病院)

- 《O5-1》 SPOCD1 過剰発現は癌細胞の悪性表現型を増強し、食道扁平上皮癌における転写およびタンパク質レベルの潜在的バイオマーカーとして機能する
Department of Gastroenterological Surgery, Nagoya University Graduate School of Medicine.
Bayasgalan Tuvshin
- 《O5-2》 食道扁平上皮癌における細胞周期調節因子 NROB1 の役割
Department of Gastroenterological Surgery, Nagoya University Graduate School of Medicine.
Bayasgalan Tuvshin
- 《O5-3》 セクレトグラニンVの発現プロファイルと機能、および食道扁平上皮癌の悪性度挙動への影響
Department of Gastroenterological Surgery, Nagoya University Graduate School of Medicine.
Bayasgalan Tuvshin
- 《O5-4》 癌部 TIF1 γ 低発現は食道扁平上皮癌の悪性度、予後、補助化学療法後の再発に関連する
群馬大学 総合外科学講座 山口 亜梨紗

一般演題6 『総論・乳腺・まれな疾患』

14：49～15：24

座長 徳永 えり子（国立病院機構 九州がんセンター乳腺科）
白下 英史（大分大学医学部 高度医療人育成講座）

- 《O6-1》 消化器癌組織における喫煙者特有の遺伝子変異～C-CATデータの解析～
名古屋大学消化器・腫瘍外科 林 真路
- 《O6-2》 横紋筋肉腫の乳房転移の1例
富山大学 学術研究部医学系 消化器・腫瘍・総合外科 古川 睦季
- 《O6-3》 エリブリンが誘導するmicroRNAの発現上昇と乳癌におけるEMT抑制効果
大阪医科薬科大学 一般・消化器外科学教室 猪俣 陽介
- 《O6-4》 小腸GISTに対する術後補助化学療法施行例の検討
千葉大学 大学院 医学研究院 先端応用外科学 西岡 祐里
- 《O6-5》 妊娠中期に発見された直腸癌の1例
金沢大学附属病院 消化管外科 久保 陽香

《第3会場》 小会議室31

一般演題7 『胃』

9：00～9：28

座長 荒井 淳一（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 腫瘍外科学分野）
有上 貴明（鹿児島大学 消化器外科学）

- 《O7-1》 血中遊離癌細胞を標的としたHER2陰性・切除不能再発胃癌に対するトラスツズマブ療法
鹿児島大学 消化器外科 松下 大輔
- 《O7-2》 HER2陽性胃癌に対するトラスツズマブ・デルクステカンの治療成績
横浜市立大学 医学部 消化器・腫瘍外科学 小坂 隆司
- 《O7-3》 当院における切除可能なPAN転移症例に対する治療戦略
名古屋市立大学 大学院医学研究科 消化器外科 辻 恵理
- 《O7-4》 当院における免疫チェックポイント阻害薬による治療効果と免疫関連有害事象の検討
一宮市立市民病院 南雲 瑞基

一般演題8 『膵臓 症例報告』

10:58~11:40

座長 廣野 誠子 (兵庫医科大学 肝胆膵外科)

戸高 明子 (大分大学医学部 腫瘍・血液内科学講座)

《08-1》 膵癌に対する術前補助療法導入後の治療成績の検討

国立病院機構名古屋医療センター 外科 末永 雅也

《08-2》 nal-IRI+5FU/LV療法が奏効しconversion surgeryに至った腹腔細胞診陽性および転移を有した膵癌の1例

富山大学 学術研究部医学系 消化器・腫瘍・総合外科 佐藤 悠仁

《08-3》 局所進行切除不能膵癌に対して化学放射線療法により長期生存が得られている一例

大分市医師会立アルメイダ病院 外科 橋本 拓造

《08-4》 膵頭十二指腸切除術後、門脈狭窄に対する金属ステント留置による稀な合併症に対応した一例

大阪国際がんセンター 消化器外科 向井 洋介

《08-5》 ゲムシタビン・ナブパクリタキセル併用療法による膵癌化学療法中に黄斑浮腫を発症した2例

名古屋大学大学院医学系研究科消化器外科学 栗本 景介

《08-6》 化学療法により病理学的完全奏功が得られた膵癌4症例の検討

久留米大学 医学部 外科学講座 肝胆膵部門 赤司 昌謙

一般演題9 『大腸基礎1』

13:05~13:40

座長 五井 孝憲 (福井大学医学部 第一外科)

多代 尚広 (藤田医科大学ばんだね病院 外科)

《09-1》 TRPV2は結腸癌の増殖や転移に関与し、予後不良因子となる

京都府立医科大学附属病院 消化器外科 中道 脩介

《09-2》 大腸癌腹膜播種再発予測因子cholinergic receptor nicotinic beta 2 subunitの解析

名古屋大学大学院 医学系研究科 消化器外科学 梅田 晋一

《09-3》 腸炎関連大腸癌マウスモデルにおけるmicroRNA-143の脱制御と治療応用への検討

大阪医科薬科大学 一般・消化器外科学教室 沼本 諒

《09-4》 大腸癌におけるCACNA2D1の機能とCACNA2D1阻害薬の抗腫瘍効果

京都府立医科大学外科学教室 消化器外科学部門 高見 尚郁

《09-5》 直腸癌手術に伴う人工肛門造設/閉鎖が腸内細菌叢に与える影響の検討

大阪医科薬科大学 一般・消化器外科 鈴木 悠介

一般演題10 『大腸基礎2』

13:40~14:22

座長 有田 智洋 (京都府立医科大学 消化器外科)

市川 伸樹 (北海道大学 消化器外科I)

《O10-1》 直腸癌における術前放射線化学療法の効果予測に関するエクソソームmiRNAの検討

徳島大学 消化器・移植外科 石川 大地

《O10-2》 術前LMR低値大腸癌患者における術後LMR上昇と予後との関連

北海道大学大学院医学研究院 消化器外科学教室1 和久井 洋佑

《O10-3》 切除可能大腸癌における腫瘍組織SDC-1発現が予後に及ぼす影響

岐阜大学大学院医学系研究科 消化器外科・小児外科 多和田 翔

《O10-4》 5-FU耐性大腸癌におけるBH3 mimeticsを用いた抗アポトーシス蛋白阻害の意義

名古屋市立大学 消化器外科 加藤 瑛

《O10-5》 大腸癌においてAnoctamin 5は腫瘍進展に関連し、その高発現は予後不良因子となる

京都府立医科大学 外科学教室 消化器外科学部門 三好 隆行

《O10-6》 大腸癌における腫瘍内皮細胞のSOX17発現と患者の良好な転帰との関連

岐阜大学医学部附属病院 消化器外科・小児外科 林 弘賢

一般演題11 『大腸臨床1』

14:22~14:57

座長 安藤 幸滋 (九州大学大学院 消化器・総合外科)

友近 忍 (山口大学大学院 消化器・腫瘍外科)

《O11-1》 上行結腸癌術後の再発リンパ節転移に対して化学療法が奏功し長期にCRを得た1例

みつわ台総合総合病院 外科 村井 海輝

《O11-2》 局所進行結腸癌に対して化学療法を先行し根治手術を施行した1例

国立病院機構 別府医療センター 消化器外科 大津 亘留

《O11-3》 MSI-H大腸癌の大量腹水、上腸間膜静脈腫瘍栓を伴う術後腹膜播種再発に
Pembrolizumabが著効した1例

紀南病院 外科 小林 雄太

《O11-4》 進行再発大腸癌に対するFOLFIRI(irinotecan: 150mg/m²) + ramucirumab療法 (Study rindo)

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学 田中 健士郎

《O11-5》 術前化学療法を施行した大腸癌肝転移の病理組織形態と予後・再発との関係

久留米大学 外科 新井 相一郎

座長 山本 聖一郎 (東海大学 消化器外科)

盛 真一郎 (鹿児島市立病院)

《O12-1》 進行S状結腸癌の右葉に多発した肝転移に対して術前化学療法後肝切除を先行した一例

藤田医科大学ばんだね病院 外科 多代 尚広

《O12-2》 鼠径リンパ節転移と前立腺浸潤・仙骨浸潤を伴う局所進行直腸癌の1例

国立病院機構 名古屋医療センター 外科 服部 正嗣

《O12-3》 当院におけるMSI-Highを有する大腸癌症例の検討

総合病院 中津川市民病院 橋本 良二

《O12-4》 切除不能進行再発大腸癌に対するFTD/TPI + Bmab療法において

腎機能障害が好中球減少症に及ぼす影響

大阪公立大学大学院 消化器外科 西山 毅